

鹿児島宇宙空間観測所のミュー台地

内之浦の東京大学鹿児島宇宙空間観測所に、このほどミューロケットを打上げるミュー台地が竣工した。近い将来にここからミューロケットによって人工衛星が打上るであろう。

手前の建物はミューロケット組立室、遠方に見えるのがミューロケットの整備及び発射塔である。

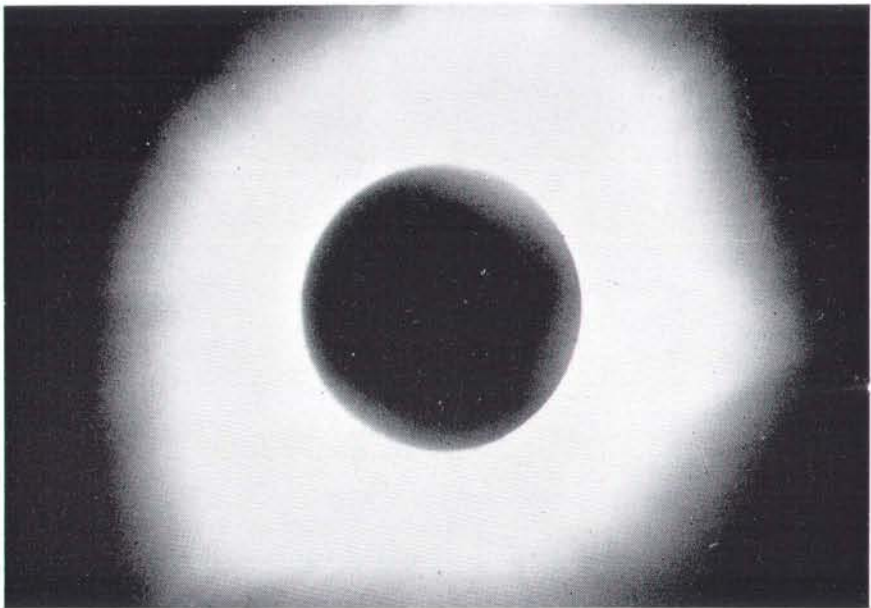
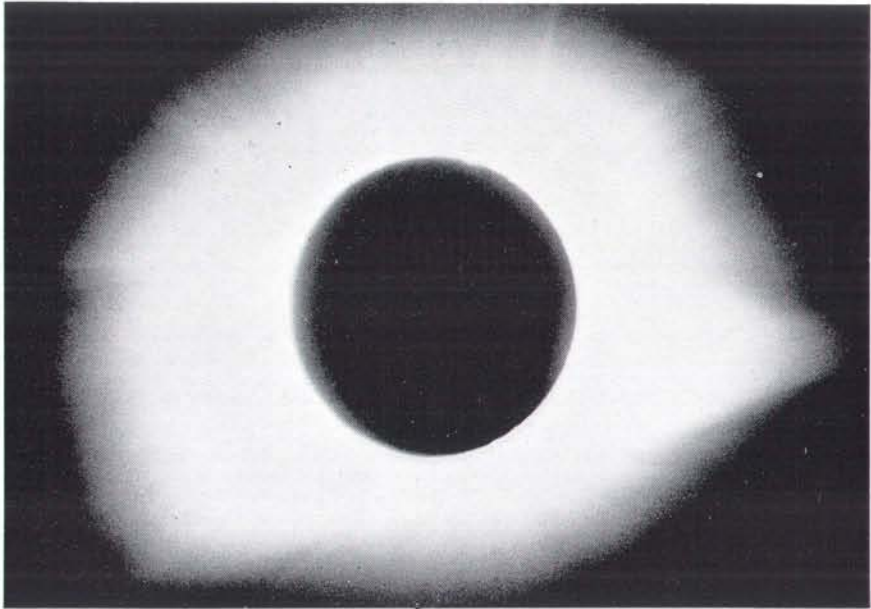


ミューロケット整備塔の上から山側を望む。手前右が組立室、左の半地下式建物はミューロケット発射管制室である。右上方の台地がラムダロケット以下の小型ロケット発射場である。

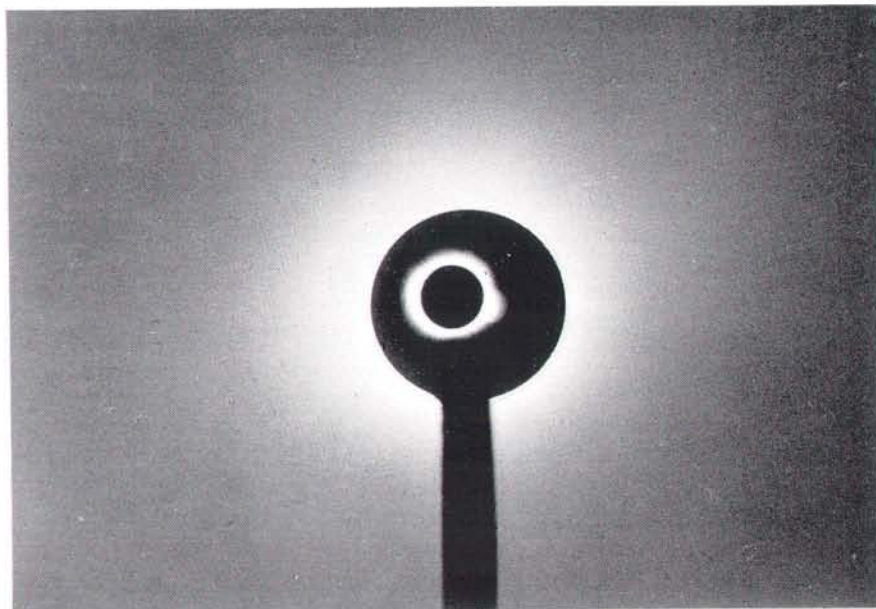


ペ ル - 日 食 写 真

長焦点四連カメラ (f=228 cm) で撮したコロナ像のうちの 2 枚. 露出 30 秒. 偏光板の磁気ベクトルが上の写真ではヨコ, 下の写真ではタテにセットされている. 西 (図版では右方) にのびたコロナ流線の模様 of 著しい相違が注目される.



短焦点四連カメラ (f=30 cm) で撮影したコロナ像のうちの1枚。露出は5秒。灰色フィルターで内部コロナの部分を控ってある。西方の流線は 8 R_☉ 以上ものびていることが認められる。東北東 (図では左やや上) 4 R_☉ のところに金星が写っている。



ミスティ火山のふもとにあるチグアタ村と観測地風景 (中央のテントとその右がわの機械が観測施設である)。